

道徳の時間の授業研究

11月6日（金）の午後に1年1組（高橋先生）と2年1組（佐々木先生）の2学級で授業研究を行い、市内から30数名の先生方が参加し、道徳の時間の進め方について勉強しました。

本校では、1、地域教材を積極的に活用すること 2、読み物の読み取り中心の進め方から多様な取り組み方に挑戦すること、をねらいとして研究を進めてきました。

今回、どちらの学級も福島県教育委員会が作成した「ふくしまの道徳」読本を使いました。また、2年生は、ロールプレイを、1年生は話し合いを取り入れた進め方に挑戦しました。生徒たちは、市内の先生方を迎えて、学校の代表として授業をするため、始まる前からとても緊張していましたが、時間とともにいつものように打ち解けて、真剣に考えたり、活動したりしていました。



1年1組の道徳の授業

授業者 担任：高橋博幸

ねらい「根拠のない決めつけや偏見に負けず、より良い社会をつくっていくために不正や不公平を許さない態度を育てる。」

題材「それでも僕は桃を買う」

中国籍の主人公が、福島県内の高速道のサービスエリアでの体験を通じて考えた作文。

子ども連れの母親が、福島産の桃を「福島産だから買うな」と子どもに言っているのを耳にし、自分も過去に友だちと喧嘩をした折、その友だちから「黙れ中国人」と言われた言葉がよみがえり、最終的に自分は「偏見や差別はしない」と決意して桃を買うというもの。

授業の様子

生徒たちは、母親の気持ちや考えにも理解を示しながら、根拠もなく決めつけることはやはり偏見・差別であることをしっかりと自分の言葉で語っていた。

また、話し合いは、書いた文を回し読みして交流する方法をとったが、他の人の考えを通じて、自分の考えを深めていた。

2年1組の道徳の授業

授業者 担任：佐々木 護

ねらい「困難な状況下でも、仕事に対する真摯な姿勢や奉仕の気持ちが重要であることに気づかせ、自分の目指す仕事为社会や人とのように関わっているかを考える態度を育てる。」

題材「水道部隊の軌跡」

東日本大震災で壊滅的となった水道。復旧に必死に取り組む中で、原発事故、ひと月後の余震と度重なる困難な状況が続いても、逃げ出すことなく懸命に復旧に取り組んだ水道局職員の仕事を所長の目を通して描いたもの。

授業の様子

本校では「仕事には責任を持って取り組むべし」と考える生徒がほとんどであるが、所長と早期の復旧を求める住民との激しいやりとりを、ロールプレイさせたことで、困難な状況を感じ取らせることができ、より深く仕事の大切さや使命感を感じ取らせることができた。

今後は、さらに犯罪以外の全ての仕事に意味と役割を見だし、人との関わりを考えられるようにしていきたい。

ご家庭でも、食事時などに話題にさせていただきたいと思います。また、読み物資料は、通常、学校に置いてありますが、長期休みには持ち帰りますので、目を通していただければ幸いです。

これからも、折に触れ、道徳の授業の様子をお伝えします。



後期生徒会役員の抱負です。



今後の生徒会について

副会長 2年 佐藤灯彩

後期生徒会役員になって2か月が経とうとしています。今後、生徒会活動を大きく2つを目標で進めていきたいと考えています。

1つは、生徒の手本となる生徒会役員の活動を進めることです。生徒会として朝のあいさつ運動を行っています。役員も毎朝、行っていますが、返ってくるあいさつの声が小さかったり、そっぽを向いている人がいます。だから、まずは役員が手本となるあいさつをすることで、全校生徒が元気なあいさつができるようにしたいのです。

2つは、学校を盛り上げる生徒会役員の活動です。先月行われた夏井祭では、役員を含む開閉会式部がオープニングの劇で会場を盛り上げました。このように、役員で学校を盛り上げるような活動を行ってきたいのです。また、このまま進めば無遅刻連続日数が200日を突破するので、これについても盛り上げていかなければと考えています。

今後の生徒会について

書記 3年 野村尚美

私が目指す学校は、「明るいあいさつの声が飛び交う学校」です。今の小川中は、あいさつの声が以前より小さいと思います。小川中の先輩方が引き継いできてくれた伝統を無くすわけにはいきません。そのためには、まず自分から声を出して皆にあいさつをすることが大切だと思います。そして、「明るいあいさつの声が飛び交う学校」になるように努めます。

また、現在、記録を毎日更新している遅刻者〇運動では、先日150日を達成しました。これで満足せず、200日を目指して呼びかけたいと思います。

先輩方から受け継いできた伝統を後輩たちに受け継いでもらえるような生徒会にしていきます。小川中が今よりもより良い学校になるよう、一生懸命頑張ります。



中野龍馬くん 激走!



15日(日)に行われた市町村対抗ふくしま駅伝をご覧になった方も多いと思います。

3区には、3年の龍馬君がいわき市の選手として出場し、2人抜きで激走で、市の部3位に貢献しました。

原子力災害防災訓練について

11月28日(土)に予定されている訓練では、町内小中学校3校の体育館が避難場所となっています。

そこで、本校体育館へ避難する場合、次の点のご協力をお願いします。

学校へ入る道路は3カ所ですが、どれも道幅は狭く、対面交通がやっとか、できない状態です。交通渋滞の発生や混乱を避けて、スムーズな流れとするため、「東側の道路から入って西側の道路に出る」一方通行としますので、ご理解・ご協力をお願いします。

第22回福島県中学生「家族の健康」作文コンクール
福島中央テレビ賞 3年 佐藤真衣

第7回草野心平ふるさとの詩 けるるん くっく
中学2年生の部

最優秀賞 志賀明優

優秀賞 海野涼風 大平留奈 岡部かれん

村上柁平 佐藤海斗 渋川史人

菅野公一朗 佐藤真里奈

草野倅正 平澤 慧



27年度小川・川前方部書写展入選者

1年 黒宮 渚 星 宥妃 根本幸輝

吉田光里 中野鈴花 相樂ゆみか
沼沢のどか 中野 文

2年 大平莉子 佐藤真里奈 二瓶碧梨

金澤さくら 井戸川都 松本瑞希
海野涼風 熊谷美々杏

3年 鈴木美里 椿 玲奈 吉田悠華

芳賀泰貴 小松大起 鈴木 望

佐藤美里 中崎千笑

ふくしまデザインコンテスト2015

ファッションデザイン

入選 2年 佐藤真里奈

ネイルデザイン

入選 1年 穂積 碧 2年 大平莉子



頑張ってます!

27年度いわき市読書感想文コンクール

入選 3年 遠藤萌美

佳作 1年 吉田春陽

佳作 3年 野村尚美 國府田泰希 松葉 綾

